

# 満月とプール

## 解説版

樺澤愛

ある寒い季節  
出口の見えないトンネルを  
ワタシは1人彷徨っていた

暗闇の中を  
がむしゃらに走っていたら  
蟻地獄にハマって

(↓絶望を感じている)

そろそろ死にたくなっていた

(↓光がシュッと流れて、それをみる)

突然光がやってきて  
ワタシの手を掴んでくれた  
その手は温かく  
ワタシの心まで溶けていった

その夜プールに入って

～場転～

夜空を見上げたら  
満月よ  
話したいことがあるんだ

ちょっといいかな

(↓歌う)

あのね 今日とても  
嬉しいことがあって  
涙が止まらないんだ

FULL MOON (満月と三日月)

俺は一人じゃなかったんだ  
オープンハートで繋がれる  
仲間に囲まれていたんだ

FULL MOON

(↓助けてって叫ぶ)

助けてって言ってよかったんだ  
愛で溢れる世界は  
すぐそばにあったんだ

(↓フリームーブ。ハイライトシーン。人生での色んな感情を表現する。最後の音で4回、羽で飛んでいるイメージ。傷ついた羽でも何度でも飛べる！)

～間奏～

あの時からずっと  
いつも肩を組んでる気分なの  
どこにいたって  
誰といたって  
横を見ればあなたがいる  
涙が止まらないんだ

FULLMOON

俺は一人じゃなかったんだ  
オープンハートで繋がれる  
仲間に囲まれていたんだ

FULLMOON

(↓大好きって叫ぶ)

大好きだよって何度も何度も  
愛で溢れる世界は  
すぐそばにあったんだ

(↓人間って思い出しては忘れる。忘れてもまた思い出せばいいじゃん。という意味で最初と同じポーズに戻る)

愛で溢れる世界は  
すぐそばにあったんだ